

2002.04.01

2002年入社式スピーチ

入社おめでとうございます。

皆さんは人生の中で大きな選択の一つである「就職」 - 社会人になるということに関して、日本ゼオンを選択され、多くの志望者の中から選抜された人であります。全社員を代表して心から祝福と歓迎の意を表わします。

今年度の全社の本社採用入社者は33人で、昨年の29人とほぼ同規模の新戦力といえます。

21世紀という新時代において、新入社員の方は、新しい日本の世紀を担う諸君であると同時に、ゼオンの新たな半世紀を創り上げてもらう人材であり、21世紀のゼオンを担う人材に育つことを大いに期待しています。

現在の日本経済は、マイナス0.6%成長という中で経済構造改革に取り組んでおり、戦後最悪の厳しい不況の中にあります。大手企業の存続にも影響する不良債権の処理問題、5.6%を超える失業率、2万件になんなんとする戦後最悪の倒産件数、株価の下落等、あらゆる経済指標を取っても最悪な状態であります。一方、世界の消費動向はIT革命に代表される大きな変化が起こっており、それに伴う研究開発・技術開発等に変な勢いでパラダイムシフトが起こっているのです。また、日本の企業は国際市場の中で中国を始めとする世界の国際競争に打ち勝っていかなければなりません。

このような厳しい長期低迷の経済環境の中にあっても、当社は大型塩ビ事業撤退等、構造改革の間も含め、希望退職等による人員削減策は一切取らずに、雇用を維持しつつ、今3月期においては2年連続で増収増益を達成出来る見通しであります。このことは速力をもって進めてきた新規事業への取り組みが着実に進展するとともに、今後の事業基盤を「特殊ゴムとハイテクC5高機能材料メーカー」に変革する基盤づくりに成功しつつあることを意味しているのであります。

当社の経営理念は「大地(ゼオ)と永遠(エオン)からなるゼオンの名にふさわしく、世界に誇り得る独創的技術により、地球環境と人類の繁栄に貢献する」ということであり、その中に脈々と流れている事業風土は「強いものを更に強く、世界トップレベルの事業を育成する」「人のまねをしない・ま

ねの出来ない独創的技術でディフェクト化を図る」「全員参加によるアジルでスピードある挑戦」ということであります。

「独創的技術」とは、独創的な技術・個性豊かな事業で顧客の期待に応えようということです。

当社には常に「人のまねをしていないか」「ゼオン流になっているか」「それは独創的技術か」という言葉が飛び交っております。企業として永続的に存続発展していく為には、人のまねをしない、まねの出来ない独創的技術の開発が、世界的競争の中で生き残る必要条件です。即ち、ゼオンしかやっていない、ゼオンしか出来ない技術・製品・事業で世界市場のトップレベルの地位を確保することを常に追求していくことが、結果として顧客の満足を得、期待に応える最大の武器となるのです。

また、世界が大きく速く変わる時代においては、特にスピードが要求されています。スピードの基本は行動、挑戦だということです。君達は若い。若いということの特長は、逡巡することなく、行動し、挑戦的であるということです。「まずやってみよ！」と、リスクを恐れることなく、挑戦的であって欲しいと思います。同時に変化に対応した、革新性を持ったスピードを意識し、自ら積極的に動く雰囲気だけは絶対に失ってはならないのであります。

最後に、企業は永続的に発展をし、世の中に貢献をしていく使命を負っており、常に外部目的である収益の確保を全員で達成しようとする集団であります。その為には、組織運営の基本である規則・規律・礼儀を守っていくことは勿論、社会人としての自覚と責任、即ち自己責任を心して行かねばなりません。

企業は瞬間的には人員過剰ですが、何時の時代も人材は不足です。是非、一人前のビジネスマンとしての誇りを持って努力することを期待します。

以上